

- 問1 中世の文化において、『平家物語』などの軍記物語が、琵琶法師らによって全国へ広められた理由や背景として、当時の社会状況を踏まえた説明として最も適切なものはどれですか。 (2020年 奈良県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|--|---|
| 1. 禅宗の教えを視覚的に広めるための手段として、水墨画の技術とともに武家社会の教育として流行したから。 | 2. 田植えの時期に豊作を祈る伝統的な行事である「田楽」と結びつき、農村部でのみ急速に普及したから。 | 3. 文字の読み書きができない民衆に対して、語り物という形式をとることで物語の内容を伝えることができたから。 | 4. 平氏の功績を称え、朝廷の権威を民衆に広く知らしめるための幕府による国策として推奨されたから。 |
|--|--|--|---|
- 問2 鎌倉時代の将軍と御家人の関係において、将軍が御家人に対して行う「御恩」の具体的な内容として、御家人が先祖から受け継いできた土地の支配権を将軍が保証することを何といいますか。 (2018年 高知県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|---------|---------|----------|
| 1. いざ鎌倉 | 2. 新恩給与 | 3. 本領安堵 | 4. 京都大番役 |
|---------|---------|---------|----------|
- 問3 鎌倉時代、太鼓などを叩きながら念仏を唱えて踊る「踊り念仏」を行い、全国を巡って民衆に教えを広めた僧侶は誰ですか。 (2021年 香川県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------|-------|-------|-------|
| 1. 道元 | 2. 日蓮 | 3. 一遍 | 4. 親鸞 |
|-------|-------|-------|-------|
- 問4 13世紀、チンギス・ハンの孫であるフビライ・ハンが、モンゴル帝国の本拠地を中国に移して定めた国号を選びなさい。 (2017年 静岡県公立入試 類似)
- | | | | |
|------|------|------|------|
| 1. 清 | 2. 元 | 3. 唐 | 4. 明 |
|------|------|------|------|
- 問5 北条泰時が定めた御成敗式目（貞永式目）の内容には、「たとえ土地の本来の持ち主が別にいたとしても、武士が20年の間その土地を実際に支配し続けているならば、その支配権を正式に認める」という規定があります。このような基準が設けられた歴史的背景として、最も適切な説明はどれですか。 (2026年 秋田県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|---|---|
| 1. 元寇の際の恩賞が不足したため、武士が有力な農民の土地を強制的に奪うことを幕府が合法化しようとしたため。 | 2. 朝廷の権威を弱めるために、律令などの古い公家法を全面的に廃止し、全国に武家独自の土地制度を強制したため。 | 3. 貨幣経済が浸透し、土地を担保に借金をする武士が増えたため、彼らの生活を保護するために徳政令を出したため。 | 4. 承久の乱の後、新たに任命された地頭と荘園領主との間で土地トラブルが頻発し、裁判の迅速な解決が求められたため。 |
|--|---|---|---|
- 問6 鎌倉時代に中国から伝えられた仏教の一派で、座禅によって自らの力で悟りを開こうとする教えを何といいますか。この宗派は、修行による精神修養を重んじる性質から武士に好まれ、幕府の厚い保護を受けて中世の武家文化に大きな影響を与えました。 (2022年 神奈川県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------|--------|--------|---------|
| 1. 禅宗 | 2. 浄土宗 | 3. 法華宗 | 4. 浄土真宗 |
|-------|--------|--------|---------|
- 問7 鎌倉幕府が滅亡に至るまでの背景と経緯について述べた文として、最も適切なものを選びなさい。 (2022年 千葉県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|---|---|
| 1. 北条時頼が建長寺を建立して禅宗を広めたことにより、仏教勢力との対立が激化し、足利尊氏が天皇の命令を受けて幕府を滅ぼした。 | 2. 元軍の襲来（元寇）の際に十分な恩賞を与えられなかったことで御家人が困窮し、幕府への不満が強めた後醍醐天皇や足利尊氏らによって倒された。 | 3. 足利義満が日明貿易を独占したことと反発した有力な御家人たちが、後醍醐天皇を担ぎ出して1333年に鎌倉幕府を滅ぼした。 | 4. 承久の乱において朝廷軍が勝利し、その勢いに乗った新田義貞や足利尊氏が鎌倉の北条氏を滅ぼした。 |
|---|--|---|---|
- 問8 1221年に起こった承久の乱の後、鎌倉幕府が朝廷の動きを常に監視し、あわせて京都の警備や西国の御家人の統制を行うために、京都の六波羅に設置した機関を何というか。 (2020年 徳島県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|----------|-------|-------|
| 1. 鎮西探題 | 2. 六波羅探題 | 3. 政所 | 4. 侍所 |
|---------|----------|-------|-------|
- 問9 13世紀後半、元（モンゴル帝国）が二度にわたって日本に侵攻した際、朝鮮半島で元に服属し、軍船の建造や兵力の提供を命じられた国を選びなさい。 (2026年 岐阜県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------|---------|-------|-------|
| 1. 新羅 | 2. 李氏朝鮮 | 3. 高麗 | 4. 百濟 |
|-------|---------|-------|-------|
- 問10 鎌倉時代に宋（中国）から伝えられた新しい仏教の宗派で、座禅を組んで厳しい修行を行い、自らの力で悟りを開こうとする特徴を持つものはどれですか。 (2023年 福島県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|--------|-------|-------|
| 1. 浄土宗 | 2. 日蓮宗 | 3. 禅宗 | 4. 時宗 |
|--------|--------|-------|-------|
- 問11 1221年に起こった承久の乱の後、鎌倉幕府が朝廷側の貴族や武士から没収した西日本の所領に対して行った措置として、正しい説明はどれですか。 (2022年 埼玉県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------------------------------------|------------------------------------|---------------------------------|---------------------------------|
| 1. 朝廷との対立を避けるため、没収した領地をすべて元の貴族に返還した。 | 2. 没収した領地を幕府の直轄領とし、武士の立ち入りを一切禁止した。 | 3. 没収した領地に、新たに東国の御家人を地頭として任命した。 | 4. 西日本の全域に、地頭の職務を兼ねる有力な公家を配置した。 |
|--------------------------------------|------------------------------------|---------------------------------|---------------------------------|
- 問12 13世紀に日本で起こった出来事を、年代の古い順に正しく並べたものはどれですか。 (2018年 大阪府公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|--|--|
| 1. 承久の乱が発生した ——— 御成敗式目が制定された ——— 文永の役（元寇）が始まった | 2. 御成敗式目が制定された ——— 承久の乱が発生した ——— 文永の役（元寇）が始まった | 3. 承久の乱が発生した ——— 文永の役（元寇）が始まった ——— 御成敗式目が制定された | 4. 文永の役（元寇）が始まった ——— 承久の乱が発生した ——— 御成敗式目が制定された |
|--|--|--|--|
- 問13 院政の開始から鎌倉幕府の成立にいたる歴史的経過について説明した文として、正しく述べられているものを次のうちから1つ選びなさい。 (2025年 徳島県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|-------------------------------------|--|--|
| 1. 源頼朝が守護・地頭を設置したあと、平清盛が太政大臣に就任して平氏の政権を確立した。 | 2. 平清盛が太政大臣に就任したあと、白河上皇による院政が開始された。 | 3. 鎌倉幕府が成立したあと、平氏政権がつくられて日宋貿易が盛んに行われた。 | 4. 白河上皇が院政を開始したあと、平清盛が武士として初めて太政大臣に就任した。 |
|--|-------------------------------------|--|--|
- 問14 鎌倉時代から江戸時代まで続いた、主君が家臣に土地の支配権を保障し、家臣が軍役を果たすという仕組みの目的として、最も適切な説明はどれですか。 (2023年 広島県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|--|--|
| 1. 商人の経済力を利用して武器や兵糧を調達し、外国の侵略を未然に防ぐ体制を作るため | 2. 家臣に経済的な基盤を保障することで、忠誠心を引き出し、安定した軍事力を確保するため | 3. 土地の売買を自由化することで、農民の納税意欲を高め、国家の財政を安定させるため | 4. すべての土地を天皇が所有するものとし、家臣を地方官として派遣して全国を支配するため |
|--|--|--|--|